

中之条ビエンナーレ

NAKANOJO

BIENNALE 2017



2017.9.9 (sat)-10.9 (mon) 9:30-17:00 会期中無休

Historical onsen towns, silk farmers and memories
hidden between the joints of old wooden school buildings.
Everywhere becomes a platform, symbiosis flourishes.
Let's embark on a journey to art,
deep in mountain village culture.



歴史ある温泉郷、いまでも残る養蚕農家、時を感じさせる木造校舎。
そのすべてがアートの舞台となり、多様なものとの共生をこころみる。
脈々と続く山村文化とアートに触れられる旅へ。

【展示会場】群馬県吾妻郡中之条町 町内6エリア51ヶ所 参加アーティスト・キュレーター数162組

【展示期間】2017年9月9日(土) - 10月9日(月祝) の31日間 9:30-17:00 会期中無休

【パスポート】当日1000円(前売り800円) / 高校生以下 鑑賞無料(ガイドブック別売 1000円、パスポートケース400円)

【イベント内容】温泉街や木造校舎など町内各所でアート作品展示、演劇、身体表現などのパフォーマンス、ワークショップ、マルシェなどを開催。

詳しくは公式ホームページにて <http://nakanojo-biennale.com>

中之条ビエンナーレ2017参加アーティスト

中之条
伊勢町エリア

1 通運ビル
ナマイザワクリス

2 中之条駅壁面
TETTA

3 伊勢町民家
元木 孝美

4 もりやま
阿部 浩之
木内 祐子

5 中田木材
クリスティアン・ポッフェリ
サム・ストッカー
ジソン・キム
ジェイミ・ハンフリーズ
東城 信之介
丸橋 浩

6 かねて倉庫
井出 高史

7 博物館ミューゼ
木村 吉邦
山田 悠

8 つむじ
MAU

9 旧竹の家
佐藤 令奈

10 上之町商店街
新井 麻弓
十二ナ・ウィリマン
サイモン・ウェザム
古屋 崇久
魚住 哲宏
+ 魚住 紀代美

11 旧廣盛酒造
佐野 彩夏
清水 裕貴
田村 吉康
+ マルファ・ヴァシリウ
ティン・チャオン・ウェン
福島 陽子
堀越 達人
光主 あゆみ
三好 由起
村上 郁
山田 悠
yukaotani
リン・チャウエン

12 近藤公園胡桃沢
クラウディオ・ベオルキア

13 名久田教場
石坂 孝雄
桑山 彰彦
小林 清乃
山口 貴子
山田 悠
ユアサエボシ

14 五区公民館
東野 哲史

15 六区公民館
赤堀 里夏

16 道の駅「雲山たけやま」
浅野 暢晴
菊池 史子
ジェシカ・フ

17 旧五反田学校
加藤 哲
齊藤 寛之
菅沼 稔

18 花の駅 美野原
ガンフヤグ・ラハムスレン
菅沼 稔
タルシャナ・ブラサド
トーマス・メイ
ドルゴル・セル・オド
ビルコ・ジュリア・シュローダー

19 JA あがつま倉庫
升谷 絵里香

20 伊参集会所
アルチュール・パーブ
+ イヌマ・ヨウコ

21 イサマムラ
(総合受付)
今井 尋也
+ なかんじょ劇団
岩城 和哉
+ 東京電機大学岩城研究室
S+N laboratory
佐藤 悦子
佐野 彩夏
ソ・ジョンベ
田島 鉄也
つちやあゆみ
永井 文仁
西岳 拓貴
人見 将
水野 暁
+ ルーシー・デ・パラウ
宮内 理
三好 由起
YORIKO
LUNA..CLIP..

22 伊参スタジオ
浅見 俊哉
石原 次郎
遠藤 研二
倉本 弥紗
嶋津 晴美
島越 義弘
藤原 京子
村上 郁
山口 信哉
ユアサエボシ
渡辺 俊介

23 岩本 キクジ家
飯沢 康輔

24 中屋
クリス・ブルー
+ ジュリー・ストッパー
茅根 賢二
ドミニク・バロン・ボナルジ
新里 碧

25 旧第三小学校
加藤 崇
佐藤 令奈
嶋津 晴美
ナディア・ソラーリ
《国際交流企画展》
ボーランド8名
タイ4名
ブルガリア4名

26 四万サロン
ユアサエボシ

27 四万ギャラリー
茅根 賢二

28 四万民家
永井 俊平

29 温泉口の家
永井 文仁
渡邊 ひろ子

30 日向見公民館
カリン・ビサリコヴァ
+ マルティン・オンガラチェック

沢渡暮坂エリア

31 旧沢田小学校
糸井 潤
加藤 崇
小林 正樹
田口 一枝
西澤 利高
花輪 奈穂
Blanco
本郷 芳哉
masumi saito
マルゲリータ・マルキオニ
渡邊 智子
《国際交流企画展》
イスラエル7名
中国6組

32 諏訪神社
Makoto

33 寺社原田園
鉢井 喬

34 沢渡ギャラリー
アーサー・ファン
齋木 三男

35 沢渡別邸
鈴木 のぞみ

36 沢渡民家
ガイ・ウィグモア

37 階段の家
小林 ナオコ

38 薪の家
長谷部 勇人

39 晩約せせらぎ公園
半谷 学

40 花楽の里
齋江 貴志
林 耕史

41 十二みます
中川 祥吾
吉野 祥太郎

42 よってがねえ館
古川 葉子

43 長英の湯 広場
石坂 孝雄

44 長英の隠れ家
「湯本家」
西島 雄志
福島 ゆり
フランツィスカ・フルター
ヤ・チュ・カン
山形 敦子

45 ホテル小径の裏山
木村 吉邦
白根開善学校
三宅 光春

46 諏訪神社跡
木村 吉邦

47 修験道の家
橋本 仁

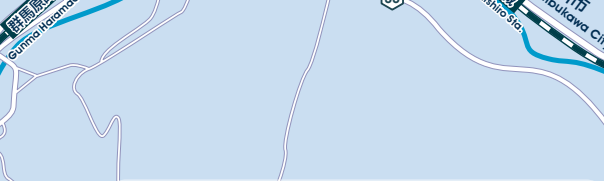
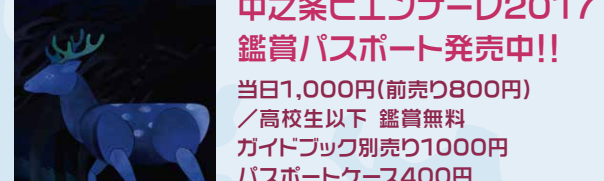
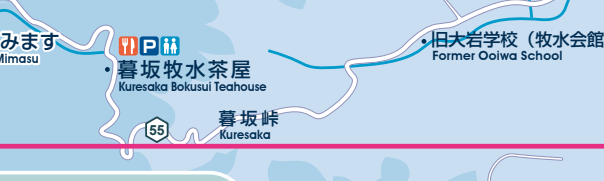
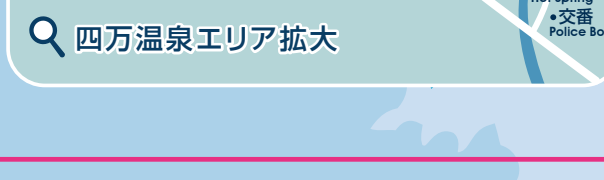
48 赤岩の窓
ラディナ・ストイメノヴァ

49 昔々の家
下野 友嗣

50 赤岩公民館
関 美来

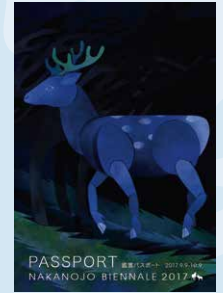
51 かいこの家
ヤ・チュ・カン

中之条駅	→	つむじ	1.0 km	徒歩 15 分
つむじ	→	イサマムラ	4.5 km	車 7 分
つむじ	→	旧沢田小	5.5 km	車 8 分
イサマムラ	→	旧第三小	18 km	車 25 分
旧沢田小	→	花楽の里	16.5 km	車 23 分
花楽の里	→	湯本家	7.5 km	車 15 分



NAKANOJO BIENNALE 2017

Art exhibition in Nakanojo : Paintings, Sculptures, Photographs, Installations
Official website <http://nakanojo-biennale.com>



中之条ビエンナーレ2017
鑑賞パスポート発売中!!

当日1,000円(前売り800円)
/高校生以下 鑑賞無料
ガイドブック別売り1000円
パスポートケース400円

パスポート当日販売会場:
通運ビル、つむじ、イサマムラ、
四万温泉協会、花楽の里、お蚕さんの里、他

詳細はホームページにて <http://nakanojo-biennale.com>

- イベント会場
- ショップ
- カフェ・食事
- 日替わりマルシェ
- ガソリンスタンド
- 駐車場

1km

EVENT SCHEDULE

その他イベント、最新情報はwebサイトをご覧ください。

オープニング/クロージングイベント

9/9(土) 10/9(月祝) 18:00- 会場 / つむじ (入場無料)

中之条ビエンナーレの開幕を祝うオープニング、そして一ヶ月におよぶ芸術祭の締めくくりとなるクロージング。群馬を代表するプレイキングチームとオーディションに合格した20名とのコラボ公演を行う。出演: JUNKO、YASUYO、舞子、YUKOほか

アーティストトーク 14:00-17:00 会場 / つむじ (入場無料)

9/16(土) 17(日) 18(月祝) 23(土) 24(日)

総合ディレクター山重徹夫氏とキュレーター山口貴子氏、全25組の作家による作品説明や活動紹介など。ここでしか聞けないエピソードがとび出さかもれません。現代アートを身近に感じられる5日間。



中之条町郷土芸能発表会

10/1(日) 10:00-13:20 会場 / つむじ (入場無料)

中之条町に古くから伝わる郷土芸能。3つの太々神楽と5つの獅子舞を披露します。

出演予定: 中之条町郷土芸能保存会8団体

国際シンポジウム 9/10(日) 会場 / つむじ (入場無料)

アルノー・ミッタ氏 講演会 11:00-12:00

20年以上に渡り英国内外で作家、キュレーター、プロデューサーとして活躍。現在マンチェスター・メトロポリタン大学の特別研究員を務め、2008年からアジア・トリエンナーレ・マンチェスターのディレクターでもあるアルノー・ミッタ氏による講演。

中之条ビエンナーレ国際交流企画展 12:30-17:00
キュレーター・アーティストトーク

中之条ビエンナーレとパートナーシップを結び、今回企画展示を行う世界各地のディレクターや参加アーティスト自身の活動、作品への思い、各国のアート・シーンについて語られる。

12:30-13:30 中国/53美術館
13:30-14:00 モンゴル/Land Art Mongolia
14:00-14:30 ブルガリア/ Water Tower Art Fest
14:30-15:20 ポーランド/MEDIATIONS BIENNALE
15:20-16:10 タイ/Chiang Mai University
16:10-17:00 イスラエル/Neither Black nor White
*内容が変更となる可能性があります



参加型アート

①9/9(土) 10(日) ②9/23(土) 24(日) ③10/7(土) 8(日)

「中之条みんなの美術部」 14:00-16:00

会場 / イサマラ YORIKO展示会場

参加費 / 500 円

①は国外作家、②は中之条の小学生、③は国内作家が先生です。それぞれ得意のものづくりを伝授してもらいみんなで美術を楽しみましょう。

作家: YORIKO



9/9(土) 9/10(日) 10/8(日) 10/9(月祝)

10:00-12:00 / 14:00-16:00 (時間目安30分)

「麻からヒンメリワークショップ・
光のモビールを作ろう」

会場 / イサマラ ショップ 参加費 / 1つ 500 円

日本の麻の茎(麻がら)を使って、フィンランドの伝統装飾「ヒンメリ」をつくりまします。

今回は、簡単な基本のかたち、八面体を一緒につくってみましょう。

作家: Chica Notch



会期中、土日・祝日開催 ①10:00-12:00 ②13:00- / 14:00-
「人見将ワークショップ」

会場 / イサマラ 人見将展示会場 参加費 / 500 円

①「やってみよう日光写真」 120 分

太陽に当たると青く定着する印画紙を作り、その上に写したい物を置いて作る、昔懐かしい日光写真をやってみませんか?

持物: 写したいもの(〜A4サイズ)、汚れてもいい服・エプロン

②「ダンボールで作るカメラオブスクラ」 60 分
カメラの始まりとなり、フェルメールなど画家のスケッチ道具として使われていたカメラオブスクラを楽しみましょう。

作家: 人見将



9/9(土) 13:00-15:00

「つむじプロジェクト」会期中常設

会場 / イサマラ S+N laboratory 展示会場

参加費 / 無料 (時間目安 30 分)

あなたがつくったものが、作品の一部に!

用意されたポストカードに色や模様、言葉をつかい、あなたの想いを描き表してください。ある人の想いをあなたがつむじ、作品は完成へと向かいます。作家: S+N laboratory (榎貴美+西園政史)



9/16(土) 9/17(日) 10:00-12:00 / 14:00-16:00

「影をつかまえるーフォトグラムワークショップー」

会場 / 伊参スタジオ ラウンジ

参加費 / 1000 円 (時間目安 120 分)

カメラを使わずに太陽光と感光紙(ジアゾ感光紙)を用いて写真を撮るワークショップ。

光による感光面の「日焼け」が写真であるという写真の原理がシンプルに体験出来ます。作家: 浅見俊哉



9/16(土) 9/17(日) 14:00-16:00

「Movement Diary」

会場 / イサマラ内 交流館 参加費 / 500 円

日常の動作に少しの「意識」と「呼吸」を加えるとそれがムーブメントとなる。なんてことない動きでその時の感情や1日の1コマを表現し発散する、身体を使ったワークショップ。作家: masumi saito

9/17(日) 10/1(日) 13:30-14:30

「今井尋也アートワークショップ」

会場 / イサマラ ランチルーム

参加費 / 無料 (時間目安 60 分)

実際に身体を使ってシアターゲームを体験。様々な演劇のメソッドから参加者各人にしかできないパフォーマンスアートの表現を探ります。作家・ファシリテーター: 今井尋也



9/23(土) 9/24(日) 1st 10:00- / 2nd 14:00-

「[土で染める]ベンガラ染めワークショップ」

会場 / ふるさと活性化センター よつがねえ館

参加費 / 4000 円 (手ぬぐい付・時間目安 120 分)

六合で採取されたベンガラという、真っ赤で粘りのあるとても貴重な土から染料を作り、日本に古くから伝わる板締め技法で個性的な手ぬぐいを染めてみましょう。作家: 古川葉子 講師: 岩本薫(アトリエえんぱタンナー)



9/29(金) 9/30(土) 10/1(日) ①14:00- ②16:30- (初日15:30-)

「山口信哉ワークショップ、パフォーマンス」

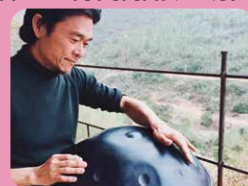
会場 / イサマラ内 交流館 参加費 / ①無料 ②1台 500 円 (時間目安 90 分)

①「ハンドパンを弾いてみよう!」

ハンドパンは美しい音が体内に染み渡る様な感じがする、金属の手作楽器です。興味のある方は遊びに来て演奏をしてみてください。随時受付。

②「楽器の自作 & ハンドパンのミニコンサート」

ミニコンサートを楽しんだ後、中之条にある竹を使い、自作の楽器を作ってみませんか! 作家: 山口信哉



10/6(金) 受付 13:30- / 開始 14:00- *家族または親子で1組の参加

「ASA-CHANG とタイコで遊ぼう」

会場 / つむじホール

参加費 / 1組 1500 円 (要予約・時間目安 60 分)

NHK Eテレの音楽教育番組「ムジカ・ピッコリーノ」

にレギュラー出演で大人気のパーカッションニスト

ASA-CHANG によるリズムワークショップ。

楽器初体験のお子さんでも大歓迎、ASA-CHANGと一緒にタイコで遊びましょう!

作家: アサ・チャン 予約・お問い合わせ: nakanjobiennale.memory2017@gmail.com



10/8(日) 10/9(月祝) 12:00-16:00 (受付 15:30 まで)

「くるくる歯車バッジを作ろう!」

会場 / イサマラ内 交流館

参加費 / 800~1200 円 (時間目安 20~40 分)

「歯車のオルゴール 円」のモチーフ「歯車」のバッジを

作ります。色んな樹種でできたパーツから、お気に入り

を組み合わせて、2つの歯車が「かみ合って回る」

バッジや、顔を描ける「歯車ライオン」などオリジナルバッジを作ります!

作家: つちやあゆみ



NAKANOJO BIENNALE 2017 EVENT SCHEDULE

アーティストパフォーマンス

9/9(土) 13:00- 9/10(日) 1st 16:00- / 2nd 18:00- (各50分)

会場 / 諏訪神社 神楽殿 Makoto 展示会場(入場無料)
「Codice N.B.」

北イタリアを中心にヨーロッパで活動してきたインスタレーション作家Makotoが、神楽太鼓や舞踏とのコラボレーションを試みる。白い「人間の抜け殻」作品、白装束の演奏家、白塗りの舞踏家。美術、音楽、踊りが白を介して融合する。美術: Makoto / 音楽: 石坂玄士 / 踊: 松原東洋 / 技術: 中田円



9/9(土) 18:30- (30分前開場)

会場 / 旧廣盛酒造 (入場料 1000 円)
「The Material Moment」

人以外の生き物の主たる会話。そしてその身体が全てのものに宿る靈魂を呼び起こす。このひとつがインスタレーションの中に生き生きとした場を作り出す。出演: ドミニク BB



9/9(土) 9/10(日) 14:00-14:30

会場 / 旧沢田小学校 masumi saito 展示会場 (入場無料 投げ銭歓迎)
「Movement Diary」

日常を身体で表現しそれを映像として記録する身体表現日記。この映像素材の新たな再利用方法を試行し、映像作品とライブの共生に挑戦した作品。2015年、中之条で始まったプロジェクトに新たな命を吹き込む。出演: masumi saito 映像: Guy Wigmore



9/10(日) - 10/9(月祝) 会期中、火木土日開催

土 17:00- (入場料 1500 円) / 火木日 15:00- (入場無料)

会場 / 旧五反田学校 ヒグマ春夫展示会場
「農の精神と農具の魂」

田植え是一年の中で最もにぎやかになる農作業である。笠、伝統的な仕事着、苗籠を身に付け苗を植える「早乙女」と呼ばれる若い女性たちで水田は活気づく。現代の若いダンサーは農具と接してどんな衣装を創造しどんなダンスをするのか。映像: ヒグマ春夫 出演: 杉山佳乃子



9/10(日) 20:00- 20:30 会場 / 四万 月見橋 (入場無料)

9/16(土) 18:30- 19:00 会場 / ホテル小径の裏山 (入場無料)

「もし月が輝いていて石が赤かったら、あなたはその道を歩くでしょうか？」

この場所に初めて訪れるガイドと共にする夜の散歩。その土地名や場所、Google の地図からその場所を想像し、伝説と結びつけ語られる。他所から来た者の目を通して地理的な場所の魅力を探すプロジェクト。作家: ラディナ・ストイメノヴァ



9/16(土) 17(日) 23(土) 30(土) 15:00-15:50

会場 / イサマラ ランチルーム (入場無料)
「中之条の光と影」

中之条町を中心に、全国から公募で集まった「なかなじょ劇団」による演劇公演。今井尋也のアートインスタレーションを舞台に見立てパフォーマンスを行う。出演: なかなじょ劇団 プロデュース・演出: 今井尋也



9/18(敬老の日) 14:00- (途中出入り自由、無料、差し入れ大歓迎)

会場 / 岩本 キジ家 飯沢康輔作品会場
「おじいおばあさんと語る部えの集い」

飯沢康輔作品のモデルを務めてくれた80歳以上のおじいさんおばあさんを語り部としてご招待、四方山話から古が垣間見える貴重な時間をお贈りします。作家: 飯沢康輔



9/18(月祝) 1st 14:00- / 2nd 17:00- (各60分、終了後ディスカッション開催)

会場 / 伊参スタジオ ラウンジ (入場無料 投げ銭歓迎)
「gene #2 中之条」

浅見俊哉作品の関連企画。身体を感光紙の上に置き、影を定着させる。等身大の像が光によって焼き付いて行く時間をモチーフに、1つの「存在の認識」を追求する身体表現。作家: 浅見俊哉 / 出演: 黒田なつ子 / 音楽: 青木裕志



9/18(月祝) 9/24(日) 12:00-16:00 (入退場自由)

会場 / 旧沢田小学校 糸井潤展示会場 (入場無料)
「気憶とキオク」

場所が憶えている時間の気憶、身体が憶えている感覚の気憶、見えない「キオク」を捕まえる身体と声のパフォーマンス。約25分の短い作品を繰り返し上演することで、その「キオク」はどう変化していくのか。

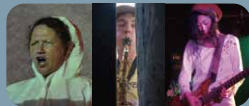
作家: 糸井潤 出演: DamaDamTal



9/18(月祝) 17:30-19:00 会場 / 旧第三小学校 西館 (入場料 1500 円)
「Rope of time」

ノルウェー、スウェーデン、日本のアーティストによる、音、映像、身体表現を合わせた世界を夜の闇に浮かぶ自然と共に愉しみください。

出演: Ingebjorg Torgersen, Adrian Asling Sellius, 吉本裕美子



9/23(土) 16:00-19:00 (雨天延期) 会場 / 岩本 キジ家 飯沢康輔作品会場
(参加費無料 / サンマ&ドリンクセット ¥500 ~ 限定 100 匹)

SANMA de DeeP Night!!! Vol.3

「またまた帰ってきた! ビエンナーレ解放区」
パフォーマンス × ライブペイント × ダンス × アクション × ブルース × 尺八 × etc
予測不能、着地点なし、ビエンナーレ解放区の熱き一夜がサンマの群れに乗って帰ってくる!

企画: 飯沢康輔 出演: 今井尋也+なかなじょ劇団、齋木三男、外丸治、古川葉子、YORIKO, and more!!!



9/23(土) 24(日) 10/7(土) 8(日) 17:30-

会場 / つむじホール MAU 展示会場 (入場料 2000 円)
「BARDO - 痕跡 -」

死んだらどうなるのだろう。

今生きているこの世界と、これから向かう信じる世界との狭間。死を迎えたものが一定期間とどまり彷徨う時間。そこで纏う死装束。そして祈り。出演: MAU



9/24(日) 1st 11:00-11:50 / 2nd 14:00-14:50 雨天時屋内決行

会場 / 花楽の里 林耕史展示会場 (入場無料)

「ライブ・セッション/ 彫刻と緑の林の中で」

…アサギマダラが舞う「花楽の里」の花と緑の中、彫刻の林に響くアコースティックな音色…クラリネット、フルート、パーカッションが奏でる音楽と、花々と緑、そして彫刻とのコラボレーション。

作家: 林耕史 出演: 菅生千穂(cl.) トレイシー・ドイル(fl.) ジェイムス・ドイル(perc.)



9/30(土) 17:30-19:30 会場 / つむじホール (入場無料)

「ディスカッション: 芸術家はなぜ作品をつくらることができるのか?」

三人の作家が集い、制作過程における深層に踏み込んでイベントタイトルであるその謎に迫る。前半は作家のトーク、後半はスピーカーと観客の皆さんとのクロストーク形式。(作家の参加も歓迎です。)

出演作家: 高島芳幸、水野暁、田島鉄也



9/30(土) 18:00-19:20 10/1(日) 16:00-17:20 (各30分前開場)

会場/富沢家住宅 (入場無料 投げ銭歓迎)

紅月劇団公演「GHOST(ゴースト)」

紅月劇団が贈る、国重文・富沢家住宅を舞台に繰り広げられる、おかしきも切ない摩訶不思議な物語。大好評を博した「白の悪夢」「真田の城」に続く、中之条書下ろし作品、第三弾! (全席自由・予約不要)

出演: 紅月劇団



10/6(金) 18:00- (90-120 分を予定)

会場/つむじホール (入場無料)

「土地の記憶を語る」

山形を拠点にフィールドワークや執筆、造形表現を行っている山伏の坂本大三郎のトークイベント。地域にとっての山という存在はどのようなのか。

信仰とは何なのか。土地のもつ記憶を探る一晩です。

出演: 坂本大三郎 ゲスト: 山口通喜(博物館「ミュゼ」館長)、齋木三男(石彫作家)

司会: 小坂橋基希(デザイナー/akaoni主宰)



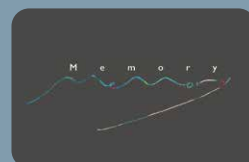
10/7(土) 18:30-19:45 (30分前開場)

会場/イサマラ 体育館 (チケット要予約 4000 円)
「Memory」LIVE

原田郁子と ASA-CHANG、ミロコマチコ

現在は廃校となった小学校を舞台にお贈りする音と絵のライブ。いまは失われ、薄れていく土地の「記憶」や「思い出」を未来に紡ぎ、新たな物語を育む。

Live: 原田郁子と ASA-CHANG / Live Painting: ミロコマチコ / Installation Art: 佐野彩夏
企画: 榎葉優一 チケットお問い合わせ: nakanojobiennale.memory2017@gmail.com



10/7(土) 8(日) 9(月祝) 会場/琥珀、他

①②入場無料 投げ銭歓迎 ③2000 円(ドリンク付)
「ギター流してこんにちは 2017」

歌謡曲の起源である<民謡>と<高度経済成長期>に着目し、現代において世代を超えて歌によるコミュニケーションを提案するイベント作品。

①全日「ライブパフォーマンス」13:00/14:30/16:00 (各 45 分)

②7日夜「ギター流し」18:00-(各 15 分) 会場 / つむじ飲食店内 (飲食代別途)

③8日夜「スペシャルゲストとメインイベント」18:30-21:30 (30分前開場)

出演: 菅沼朋香、トヨ元家と齋藤ネランサイン、チャーリー坂本、腹話術師いずみ 他



NAKANOJO BIENNALE 2017



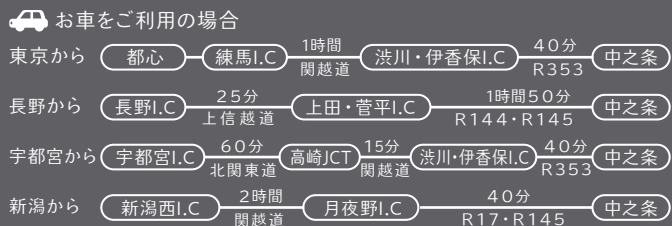
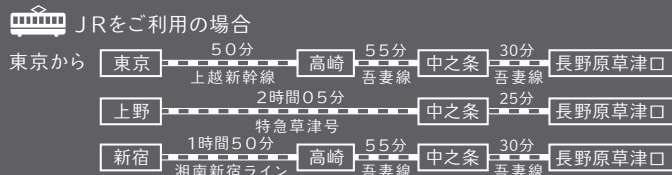
- Symbiosis - 共生

時が止まったままの本造校舎や養蚕農家、文豪たちが愛した情緒ある温泉街、そこには山村での暮らしが今も息づいています。古くから芸術と地域文化を途切れることなく紡いできた中之条では、1998年に町営の温泉施設でアーティストが制作しながら暮らすことを始め、2007年には中之条ビエンナーレとして発展し、アーティストの滞在制作と発表の舞台となりました。6回目となる今回は、国内外から様々な異なる文化を持つアーティストがこの地に集まり、長期間の滞在制作をこころみます。国際的な芸術祭として歩みつつある中之条ビエンナーレを通じて、多様な文化が中之条で出会い、つながり、溶け合い、この地で共生しています。ここでしか出会えないアートの祭典「第6回中之条ビエンナーレ2017」9月9日から10月9日まで中之条町全域で開催します。

中之条ビエンナーレ2017 参加アーティスト、キュレーター 162組

アーサー・ファン	上田 佳奈	小林 ナオコ	鈴木 のぞみ	永井 文仁	Blanco	元木 孝美	《国際交流企画展》	イスラエル
IKI	魚住 哲宏	小林 正樹	鈴木 美緒	中川 祥吾	フランツィスカ・フルター	ヤ・チュ・カン	ポーランド	オリ・ゲルシュ
紅月劇団	+ 魚住 紀代美	齋江 貴志	関 美来	ナディア・ソラーリ	古川 葉子	山形 敦子	アンドレアス・グスコ	シール・メラー・ヤマグチ
赤堀 里夏	S+N laboratory	齋木 三男	ソ・ジョンベ	ナマイザワクリス	古屋 崇久	山口 貴子	アレク・マルチンコフスキ	タール・アミタイ・ラヴィ
ASA-CHANG	遠藤 研二	齊藤 寛之	高島 芳幸	西澤 利高	鈴井 喬	山口 信哉	アンジェイ・ワシリエフスキ	ノア・イェクティエリ
浅野 暢晴	ガイ・ウィグモア	サイモン・ウェザム	田口 一枝	西島 雄志	堀越 達人	山城 大督	ウェイ・ミン・ホー	ファリド・アブ・ジャクラ
浅見 俊哉	加藤 崇	坂本 大三郎	田島 鉄也	西岳 岳貴	本郷 芳哉	山田 悠	たきたりさ	マナル・ズアビ
阿部 浩之	加藤 哲	佐藤 悦子	田村 吉康	新里 碧	MAU	ユアサエボシ	トマシュ・ウェンドランド	マヤ・コーベン・レヴィ
新井 麻弓	カリン・ピサリコヴァ	佐藤 令奈	+ マルファ・ヴァシリヴァ	橋本 仁	Makoto	yukaotani	マチェイ・オスメツキ	ブルガリア
+ ニナ・ウィリマン	+ マルティン・カンダラチック	佐野 彩夏	ガルシヤナ・ブラサド	長谷部 勇人	masumi saito	吉野 祥太郎	マチェイ・ルジン	エリッサ・ガネヴァ・ゲオルギエヴァ
アルチュール・パーブ	ガンファグ・ラムスレン	サム・ストックカー	Chica Notch	花輪 泰穂	升谷 絵里香	YORIKO	中国	ガリーナ・ヨトヴァ・ヴァシレヴァ
+ イヌマ・ウヨウ	木内 祐子	ジェイミ・ハンフリーズ	茅根 賢二	原田 郁子	丸ゲリター・マルキオニ	ラティナ・ストイメノヴァ	ウ・チュエン	ニア・ブシュカロワ
飯沢 康輔	菊池 史子	ジェシカ・フ	つちやあゆみ	林 耕史	丸橋 浩	リン・チャウエン	グオ・チェン	タイ
石坂 孝雄	木村 吉邦	ジソン・キム	ティン・チャオン・ウェン	半谷 学	水野 暁	LUNA..CLIP..	シャオリ	アヌソーン・タンヤット
石原 次郎	クラウド・ベオルキア	嶋津 晴美	TETTA	東野 哲史	+ ルーシー・デ・パラウ	渡辺 俊介	フォン・フォン	キッサコン・フアター
井出 高史	倉本 弥沙	清水 裕貴	トーマス・メイ	ヒグマ春夫	光主 あゆみ	渡邊 智子	+ ル・ビャウビャウ	タツチャイ・ホンペン
糸井 潤	クリスティアン・ポッフェリ	下野 友嗣	東城 信之介	人見 将	宮内 理	渡邊 ひろ子	ヤン・シャオマン	バドンザク・コチャムロン
今井 尋也	クリス・ブルー	JUNKO	ドミニク・バロン・ボナルジ	比呂・ジョリア・シュローダー	三宅 光春		ヤン・ファン	
+ なかんじょ劇団	+ ジュリー・ストッパー	白根開善学校	鳥越 義弘	福島 ゆり	三好 由起		+ フ・ジェン	
岩城 和哉+東京電機	桑山 彰彦	菅沼 朋香	ドルゴル・セル・オド	福島 陽子	ミロコマチコ			
大学岩城研究室	小林 清乃	菅沼 稔	永井 俊平	藤原 京子	村上 郁			

中之条町へのアクセス



高速バスをご利用の場合

■ 新宿駅〜草津温泉 「上州ゆめぐり号」

新宿駅南口、練馬駅→中之条駅入口 (約3時間) 長野原草津口 (約3時間40分)

※予約制 JRバス関東 TEL: 03-3844-0496 (10:00-18:00)

JRバス関東長野原支店 TEL: 0279-82-0489 (10:00-17:00)

■ 東京駅〜四万温泉 「四万温泉号」

東雲倉庫、東京駅八重洲通り→中之条駅入口 (約3時間) 四万温泉 (約3時間30分)

※予約制 関越交通吾妻営業所 TEL: 0120-12-8805 (9:00~18:00)

中之条ビエンナーレへのお問い合わせ

【お問い合わせ】中之条ビエンナーレ実行委員会事務局 (イサマムラ内)

〒377-0432 群馬県吾妻郡中之条町大字五反田3534-4

TEL 0279-75-3320 email : office@nakanojo-biennale.com

*展示会場を巡るバスを運行予定、ほか各種イベントを多数企画

詳細はホームページにて <http://nakanojo-biennale.com>

【四万温泉に関すること】 社団法人 四万温泉協会 TEL 0279-64-2321

<http://www.shimaonsen.com>

主催：中之条町 / 中之条ビエンナーレ実行委員会 / 中之条ビエンナーレ運営委員会

後援：上毛新聞社 / NHK前橋放送局 / 群馬テレビ株式会社 / 株式会社エフエム群馬 / イスラエル大使館 / ブルガリア共和国大使館

助成：損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund) / 公益財団法人朝日新聞文化財団

協賛：バイテックグリーンエナジー株式会社 / ガトーフェスタ ハラダ / 株式会社エヌエスエコーマーク 総合ディレクター：山重徹夫

中之条ビエンナーレ土日祝日限定 日帰りバスツアー

お土産付き!

土日祝日に限定運行する日帰りバスツアーは、名久田+伊参エリア「里山コース」
沢渡+六合エリア「温泉養蚕コース」の2コースをご用意させていただきました。
地元ボランティアガイドが案内するので、作品の鑑賞に加えて町の魅力を存分に楽しんでいただけます。ツアー参加には事前の予約が必要です。またバスポート代は旅行費用に含まれておりません。前売りなどであらかじめご購入いただくか、当日乗車前に受付場所の「通運ビル」でお買い求めください。ツアー特典の「ちょっぴりお土産」もお楽しみに!

名久田+伊参エリア「里山コース」

10:00 通運ビル集合 → 10:40 名久田エリア全会場を鑑賞 → 11:50 道の駅「霊山たけやま」 → 12:15 旧五反田学校 → 12:50 花の駅 美野原を鑑賞、各自昼食 → 14:20 伊参スタジオ → 15:15 イサマムラ、JAあがつま倉庫、伊参集会所 → 17:15 つむじ着・解散 → 17:45 通運ビル着・解散

沢渡+六合エリア「温泉養蚕コース」

10:00 通運ビル集合 → 10:40 沢渡小学校、諏訪神社 → 12:15 沢渡ギャラリー到着、沢渡温泉街を徒歩で鑑賞・散策 → 13:30 花菜の里を鑑賞、各自昼食 → 14:40 十二ます → 15:20 六合エリア、長英の湯 広場到着、赤岩地区全会場を徒歩で鑑賞・散策 → 17:45 通運ビル着・解散

いずれのコースも、JR吾妻線中之条駅9:49着(長野原草津口行)、18:21発(高崎行)の電車に合わせた運行をいたします。里山コースでItsumujiで、温泉養蚕コースでは長野原草津口駅前の途中下車もそれぞれ可能です。お買物や六合の里温泉郷での宿泊もお楽しみください!

ツアーバス料金 ご予約・お問い合わせは中之条町観光協会へ

大人: 3,000円 TEL: 0279-75-8814

小学生以下: 2,500円 「旅なかのじょう」web サイト <http://tabinakanojo.com>

